









常陸太田市

議会だより

Hitachiota city council





子育て世代包括支援センター ここキララ

切れ目のない子育てサポート

の提供、子どもや家庭、妊産婦

等を取り巻く支援の連携強化を

図るため、市役所分庁舎1階に

『子育て世代包括支援センター

ここキララ』が開設されました。

主な内容

●一般質問 …… 7~11

●予算特別委員会 ………………14

●議会報告・意見交換会開催 …… 16





「議会フェイスブック 市議領

(-y

●発行:常陸太田市議会 ●編集:広報委員会

議長あいさつ

げます。 行にあたり議会を代表してごあいさつを申し上 令和3年度の「常陸太田市議会だより」の発

対して、市民の意思をきめ細かく市政に反映さ や経済活動などに甚大な影響が出ており、 への教育や健康二次被害などさまざまな課題に 支援や経済対策はもちろんのこと、子どもたち 現在、新型コロナウイルス感染症が蔓延する 本市におきましても市民の皆様の日常生活 生活



川又 照雄 議長

1 定 例 会

第

ピード感を持って対応していかなければならな 勢や複雑多様化する市民ニーズに、柔軟かつス た取り組みを進め、 いと考えております。 刻々と変化する社会経済情

暮らし続けたいと思うまち常陸太田」 目指していきます。 引き続き、本市の目指す将来像「幸せを感じ、 の実現を

及び第2期のまち・ひと・しごと創生総合戦 画の総仕上げの年度となることから、重点施策

少子化・人口減少対策アクションプランの

本市においては、第6次総合計画前期基本計

市政運営の基本方針



よる施設の集約・複合化・廃止など時代に即し

であり、

タル・ガバメントを推進し、 を提供していくために、

イン化やAI、マイナンバー制度等の利用促進

新たな行政デジタル化の構築等が不可欠 また、公共施設マネジメントの推進に

られた資源や人員で持続的に質の高いサービス ロナ禍においても市の業務が滞ることなく、

限 コ

政府が提唱しますデジ

行政手続のオンラ

たな日常の実現に向けた各種施策を推進し、 着実な推進と、ポストコロナ時代を見据えた新

施政方針を説明する 大久保 太一

第1回定例会(3月2日~19日) の提出議案は、専決処分の報告1件、 条例の一部改正 10 件、条例の廃止 2 公の施設に関わる指定管理者の 指定1件、 工事請負契約1件、市道 路線の廃止1件、令和2年度 補正予算4件、

令和3年度 当初予算8件、人事案件 2件の30議案で、 原案通り可決・承認され ました。

ただきます すようお願い申し上げ、ごあいさつとさせてい で、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りま 会の実現に向け取り組む所存でございますの に議会改革を進め、市民の皆様に信頼される議 の課題に対して的確に対応するとともに、さら せていくことが、より一層求められております。 本市議会といたしましては、さまざまな喫緊





令和3年 第1回定例会

令和3年度予算総額

426億5,931万4千円

■令和3年度予算の概要

令和3年度一般会計予算は、対前年比3.9%減の247億4,800万円で、特別会計、公営企業会計を合わせると前年度比1.7%減の426億5.931万4千円となります。

— 令和3年度の一般会計主要事業 —

第6次総合計画基本計画の主な基本目標の事業を紹介します。

安心して働くことのできる仕事の場づくり

- ●テレワーク施設整備費補助事業 100万円 テレワーク需要に対応するため、民間事業者が行うテレワーク施設整備に対する補助を実施する。



テレワーク施設整備の補助

夢を育み健やかに生きるひとづくり



YOU愛ネット

- ●結婚推進事業 1,380万8千円 結婚相談センターの運営や結婚セミナーの開催、また、いばらき出会いサポートセンターと連携し、AIマッチングシステムを活用し成婚率の向上を図る。
- ●ひたちおおた暮らし促進事業 ························· 3,089万4千円 首都圏や市外からの移住促進及び市内の空き家利活用事業を実施する。

暮らしやすく楽しむことのできるまちづくり

- ●交通対策事業 1 億5,069万9千円 市内公共交通の維持・確保及び利用促進を目的に、高齢者バス利用促進助成事業をはじめ地方バス路線維持費補助等を実施する。
- ●ご**み回収促進事業** …… 1,157万 2 千円 ごみの排出が困難な高齢者等への支援やごみ集積所の管理を行う。



交通対策事業

第1回定例会 賛否一覧

△全員賛成で可決した議案▽

原案可決	務			総	令和2年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について	議案第16号
原案可決	設	建	業	産	常陸太田市道路線の廃止について	議案第15号
原案可決	務			総	常陸太田市デジタル防災行政無線(同報系)システム整備工事請負契約について	議案第4号
原案可決	設	建	業	産	常陸太田市里美カントリー牧場、里美温泉保養センター及び総合交流ターミナルに係る指定管理者の指定について	議案第13号
原案可決	設	建	業	産	常陸太田市梨木平山村広場の設置及び管理に関する条例の廃止について	議案第12号
原案可決	生	民	教	文	常陸太田市ふるさと歴史民俗伝承館の設置及び管理に関する条例等の廃止について	議案第1号
原案可決	生	民	教	文	常陸太田市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	議案第10号
原案可決	生	民	教	文	常陸太田市公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正について	議案第9号
原案可決	務			総	常陸太田市火災予防条例の一部改正について	議案第8号
原案可決	設	建	業	産	常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	議案第7号
原案可決	生	民	教	文	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理について	議案第6号
原案可決	生	民	教	文	常陸太田市国民健康保険条例の一部改正について	議案第4号
原案可決	務			総	常陸太田市財産の交換・譲与・無償貸付等に関する条例の一部改正について	議案第3号
原案可決	務			総	常陸太田市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	議案第2号
原案可決	務			総	常陸太田市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部改正について	議案第一号
原案承認	議	会		本	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度常陸太田市一般会計補正予算(第7号))	報告第一号
議決結果	会	委員	託	付	議案名	

原案可決	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0		0	×	原案可決	予算特別 原	令和3年度常陸太田市工業用水道事業会計予算について	議案第25号
原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	原案可決	予算特別原	令和3年度常陸太田市介護保険特別会計予算について	議案第3号
原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	原案可決	予算特別原	令和3年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計予算について	議案第23号
原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	原案可決	予算特別原	令和3年度常陸太田市国民健康保険特別会計予算について	議案第2号
原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	原案可決	予算特別原	令和3年度常陸太田市一般会計予算について	議案第2号
原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	原案可決	文教民生 原	常陸太田市介護保険条例の一部改正について	議案第5号
議決結果	森山 一政	菊池 勝美 小室 信隆	諏訪 一則	藤田謙二	深谷 渉	平山晶邦	益子 慎哉	菊池 伸也	深谷 秀峰	茅根 猛 高星 勝幸	川又照雄	後藤守	黒沢 義久	髙木将	宇野 隆子	審査結果	委付 員会 審	議案名	
原案可決	会	議	,	本														所管事務調査及び閉会中の継続調査について	所管事務調
原案同意	会	議	= ++	本														人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	議案第2号
原案同意	会	議	=34	本														常陸太田市教育委員会委員の任命について	議案第2号
原案可決	別	特	算	予														令和3年度常陸太田市下水道事業等会計予算について	議案第2号
原案可決	別	特	算	予														令和3年度常陸太田市簡易水道事業会計予算について	議案第6号
原案可決	別	特	算	予														令和3年度常陸太田市水道事業会計予算について	議案第2号
原案可決	設	建	業	産													いて	令和2年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第3号)につい	議案第19号
原案可決	生	民	教	文													いて	令和2年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算(第3号)につい	議案第18号
原案可決	生	民	教	文													について	令和2年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	議案第17号

認められています。 ※議長の表決権:過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することができる採決権が【〇:賛成 ×:反対 欠:欠席】

議案質疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第5号 常陸太田市介護保険条例の一部改正について

(介護保険法に基づき、介護保険事業計画を見直し、保険料率を定めたため、本条例の一部改正を行う もの)

- 問 介護保険施設の利用状況について伺いたい。
- 答1 令和3年1月末の利用状況は、特別養護老人ホームが488人、介護老人保健施設が219人、介護療養型医療施設が19人、合計726人が利用している状況である。



- 問2 常陸太田市介護保険支払準備基金についての考え方について伺いたい。
- ↑護保険事業の安定を図るため設置・活用しており、介護給付費等の支払いの財源が不足するなど、不測の事態にこの支払い準備基金を充てることとしている。 また、「介護保険法」に基づき、3年ごとに介護保険料率を定めているが、支払準備基金を活用することとしている。

また、「川護床陜伝」に基づき、3年ことに川護床陜科学を足めているが、文仏学圃基金を沿用することで急激な保険料の上昇などを避けるという役割を果たしている。第8期計画(令和3年から5年度)における介護保険料についても、約3億円を充当し介護保険料率を据置きとしたところである。

議案第16号 令和2年度常陸太田市一般会計補正予算(第8号)について

(一般会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 4 億 1,312 万 5 千円を減額し、総額 322 億 7,050 万 9 千円とするもの)

- 問1 市民提案型まちづくり事業費について、採択された団体の事業内容と コロナ禍によって事業の影響について伺いたい。
 - 事業内容は、『下大門町地内及び天神林町地内において佐竹氏ゆかりの 城跡の整備やハイキングコース整備』『磯部町地内においては寺跡の公 園整備』『新宿町地内においては源氏川堤防沿いに彼岸花の植栽をする』 など地域資源の磨き上げを行い、交流人口の拡大などを図る活動をして いる。また、コロナ禍での事業の影響については、源氏川の彼岸花鑑賞 会など集客を伴う事業の一部には中止となった事業がある。



市民提案型まちづくり事業

月2 久米小学校大規模改修工事 1 億 9,285 万 2 千円について改修工事の内容及びスケジュールについて 同いたい。



久米小改修工事

久米小学校は、昭和61年3月の建築で今年で築35年経過し、経年劣化が進んでいることから、老朽化に伴う大規模改修を計画している。改修工事の内容は、外壁のひび割れ・欠損を含む外壁改修、校舎内の床と壁の内装改修、照明器具のLED化、屋根の一部の防水処理などである。

今後のスケジュールは、今3月定例会に補正予算を令和3年度へ繰り越しを行い、令和3年4月に起工・入札を行い、6月の定例会において、請負契約に関する議案を上程し、工期は6月定例会終了後から来年3月までの約9か月間を予定している。

議員

問1

「大久保市政16年間」

の市政運営の成果は

猛

茅根

じめ東日本大震災からの復旧復 強化など着実に実行し成果を収め 保、保育環境と教育環境の整備、 して、少子化・人口減少対策をは 標榜し「快適空間」の実現を目指 の一体感と公正公平な市政運営を 公共交通の再編、 成17年5月市長に就任され、 交流人口の拡大、働く場の確 陸太田市」誕生直後の平 大久保市 地域防災体制の 長は、 新市 新市 一常

まで、 について伺いたい。 の成果と「常陸太田市」への思い の市民が理解し、その市政運営を ちづくり」に反映する姿勢を多く り、運動会等積極的に参加され、 いる。「4期16年間のまちづくり」 高く評価しているものと確信して ふれあい・対話を大切にし、「ま 懇談会、 敬老会、 夏まつ

長就任、 市長 平成17年5月に市 一体感の醸成と

られた。また、

市長就任以来今日

取り組んできたところである。 ちづくり」を理念に、各種施策に 平成29年度からは第6次総合計画 総合計画の「市民協働」を柱に、 念頭に、平成19年度からの第5次 特性を生かした「まちづくり」を 市民、誰もが生涯活躍できるま

取り組み、特に「久慈川緊急治水 は、 は全市あげて復旧復興に取り組 平成23年3月の東日本大震災で 復旧復興と防災・減災対策に 一昨年10月の東日本台風で

て急ぎ取り組んでいる。 ロナワクチンの円滑な接種に向け いる。新型コロナウイルス感染拡 対策プロジェクト」立ち上げを行 大防止と地域経済の回復と新型コ い、その対策に連携し取り組んで

市民として応援させていただきた 据えながら、行政の課題に積極果 敢に取り組んでいただき、私は一 今後は、新市長のもと未来を見

問2 遺族の負担を軽減できるよう手続き窓口の一

藤田

謙

問1

地方移住が増加傾向にある中、

本市の対応及び状況は

元化を

議員

の需要が増加している中、本市の が高まり、県内においても空き家 対応及び状況について伺いたい。 大の影響で地方移住の機運 新型コロナウイルス感染拡

も加え移住定住を促進している。 道具処分助成などの制度も後押し 空き家リフォーム事業助成や家財 ンクを開設し、今年度から空き地 は平成27年度に空き家バ 企画部長 本市において

を図りながら、より多くの方に制 制度の説明を行い登録件数の充実 活用し145人が定住し、うち74 成約率73%となっている。また利 123件、登録98件、成約72件でとなり、開設からの累計は申請 を実施すると共に、地域集会等で 的な情報提供や空き家見学ツアー り、これまで空き家バンク制度を 傾向にあり累計で305件と空き 用を希望する登録件数は年々増加 家の需要が高まっている状況にあ 人が転入者である。今後は、広域

> の移住定住促進を図っていく。 度を活用してもらうことで本市へ

を望むが、ご所見を伺いたい。 できるよう、手続き窓口の一元化 遺族の不安や負担を少しでも軽減 亡に伴う手続きにおいて、 核家族の進行等により死

続きについては、保険年金課、 答2 内における死亡届後の手市民生活部長 現在、庁 市民生活部長 在、 高

今後も継続的に研究検討していく。 るのが効率的かなどを関係各課と 調査すると、実施に向けてはそれ が、先進自治体の取組事例などを となってくることは認識している き窓口の一元化については、今後、 ら丁寧な対応に努めている。手続 税務課など11課の各受付窓口にお齢福祉課、社会福祉課、収納課、 市においてどのよな方法で実施す ぞれに課題等もあることから、当 市民ニーズとして欠かせない要素 いて、関係各課と連絡を取りなが

> 猛 議員 質問事項】

久保市政16年間における市政運営について

【藤田 謙二 議員 質問事項

- ●雇用の促進について
- ●コロナ禍における産業の振興について ●雇用の促進に ●マイナンバーカードについて ●移住定住促進について ●市民窓口サービスの向上について

般



晶邦 議員

問1

本市の財政特に財政調整基金の活用は

平山

歳入の市税が48億円に 令和3年度の予算案では、

らの交付税合併算定替特別措置終 の減少が見込まれる。また、国か 生産年齢人口の減少に伴って市税 入と歳出のバランスが大切であ を制す」の言葉があるように、歳 政では、「入るを量りて、 なっている。市税が50億円を割る る。今後も歳入は人口減少が進み のは、平成19年以来である。公財 問1 歳入状況は一層厳しさ 出ずる

> え方について伺いたい。 とが大切である。そこで、財政の 財政を市民とともに考えていくこ なかでの財政調整基金に対する考 を増していく。 そのような本市の

和3年度は48億4千4百万円を計 り景気が悪化する状況にあり、 コロナウイルス感染症の影響によ 千百万円を見込んでいるが、新型 は、令和2年度は52億6 総務部長 地方税歳入額 令

上をした。

財政調整基金の活用は、

【平山 晶邦 議員

小学校の統合について

本市の財政特に基金について

財政調整基金は残高は平成28年

ある。 向にあり、令和2年度当初におい 度59億4千万円をピークに減少傾 て41億円台の残高になる見込みで 市税と

備え健全な財政運営に努める。 業に当たり想定される財源不足に 行く。今後の大型プロジェクト事 ることを目安として活用を図って ②年度間の財源の変動調整として の事態への備えとして「約20億円 用に当たっては、 合計「約30億円」を最低限確保す 市政補てん分として「約5億円」 「約5億円」③減少が見込まれる いる。 財政調整基金の今後の ①災害など不測

質問事項

速バスを含めた路線バスの状況と対策について

地方交付税が高齢化・人口減少や どにより、増額が見込めない中で、 国の合併算定替特別措置が終了な 不足する財源を補てんするため 「財政調整基金」の活用を見込ん

災害時の情報発信の機能強化を

化へ移行することとしている。現 年度の完成に向けて順次デジタル として提出されているが、令和7 いて伺いたい。 会に工事請負契約についての議案 総務部長 のデジタル化は、 防災行政無線 本定例

ル化に伴う情報発信の改善策につ

化への移行時期とデジタ 防災行政無線のデジタル

森山

議員

問1

政

問1

在のアナログからデジタルに変更

に行えるようになる。また、今回

り、 る。その他、親局設備の更新によ 情報の伝達が確実かつ、スムーズ 図ることができ、これまで以上に 能のものに入れ替えることによ き取りやすくなり、また、 て、雑音が入らなくなることで聞 としては、 することによる情報発信の改善点 屋外拡声子局のスピーカーを高性 情報発信の多重化と円滑化を 屋外放送も聞き取りやすくな デジタル波の特性とし 一部の

> なる。 は、 庭に配布する予定の戸別受信機に いつでも聴き直しができるように のデジタル化の整備により、 新たに録音機能が付与され、 各家

方を対象に防災行政無線の放送内 情報伝達として、事前登録された 持たない方や対応が困難な方への 合わせて整備することとしてお として、スマートフォンアプリも さらに、情報伝達の新たな手段 高齢者等のスマートフォンを

> いる。 事業者より提案されており、 容を固定電話等へ一斉に発信する 「電話一斉発信機能」について、 導入



屋外拡声子局スピーカ

質問事項】 【諏訪 一則 議員

災害対策について

コロナ禍における高

等について伺いたい。

設である。運営状況や今後の課題 目的に、昭和55年に整備された施 と山村地域の活性化を図ることを

保健福祉部長

施設の管

理運営は、

開設当初から地域の高齢者が生産

バー人材センターが行っている。

度を導入し現在、

常陸太田市シル 指定管理者制 問1

は、高齢者の健康づくり 高齢者生産活動センター

菊池

問2

勝美

問1

議員

議員

問1

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種率向上策は

電子黒板を活用したICT教育につい

7

諏訪

種の接種率向上策について伺いた となってしまうこともある。本市 の高齢者肺炎球菌ワクチン予防接 それをきっかけに入院や寝たきり や肺炎にかかりやすく 高齢者はインフルエンザ

種は平成26年10月から予防接種法 の改正により定期予防接種として 保健福祉部長 肺炎球菌ワクチン予防接 高齢者の

> 月に個人宛て通知を行い、また、 に再度の通知を行っている。 12月末現在で接種されていない方 なる方に対しては、 追加されたもので、 年度初めの4 接種の対象と

あらゆる機会を通じ接種率向上に の助成を実施しており、健康づくり 外の方に対しても定期接種と同額 していく。今後も関係団体と協力し、 実施している健康教室等で周知を ガイドや市ホームページ、各地区で また、65歳以上の節目の年齢以

向けて積極的に取り組んでいく。

問2

き込みやその保存など学習活動に 時に拡大表示したり画面上での書 を促進するデジタル教科書を使っ た授業において、画像や資料を瞬 部科学省において今後導入

の活用について伺いたい。 公立小中学校の電子黒板

教育部長

電子黒板は、文

0) また、

応じた活用ができるものである。

【諏訪 一則 議員

電子黒板設置について

●肺炎球菌ワクチン接種について

児童生徒にとってより良い活用と ものである。電子黒板をはじめと びの保証や質の向上に活用できる 切な指導・助言に生かすなど、学 表情を見取りながら個に応じた適 として使用することで児童生徒の なるよう努めていく。 査・研究を進め実践を通した中で、 用した教育について引き続き調 したICT機器をより効果的に活 際には、学校での大型モニター 在宅でのオンライン学習

質問事項】

高齢者生産活動センタ 高齢化が進む地域の課題解決は ーの運営状況等は

対応していく。 に立った機能維持が図られるよう いる。 重県)をはじめ県内外に納品して ら、近隣施設への移転も含め生産 過しており老朽化が著しいことか である。施設は、開設後40年が経 団体を組織し施設を活用して、 を超えていたが、現在は20人前後 売し、特にしめ縄は、伊勢神宮 め縄・しめ飾りや、漬物を生産販 |体等の意見を聞き、利用者目線 開設当時は会員が100人 $\widehat{\Xi}$ L

り方について伺いたい。 らには、回覧板の封筒に「最後の 等の配布が困難な地域もあり、さ そこで、地域のコミュニティの在 で戻すことさえ困難な地域もある。 書かれ、最後の方が班長さん宅ま 方はこの袋を処分して下さい」と 問2 地域の清掃活動や広報紙 人口減少や高齢化により

市民生活部長 口減少、少子・高齢化等 近年の人

から、 支援していく。 課題解決を図る必要性があること 域で活動する各団体等のネット 効果的に取り組めるよう積極的に ニティ活動が地域の課題解決等に 進している。市としても、各コミュ から新たな地域コミュニティを推 いてお互いが連携し合い、地域の ワーク化を進め、共助の精神にお の枠を超えた広い範囲の中で、地 在り方として、これまでの町会等 今後の地域コミュニティ

【菊池 勝美 議員 質問事項

●高齢者生産活動センターについて 広報紙等の配布方法について



伸也 議員

問1

菊池

策の取り組みについて伺いたい。 可能な人口構造の構築を目指す施 0人維持を目標にしている。 持続 60年に常住人口規模3万300 問1 よる長期展望として、20 常陸太田市人口ビジョンに

掲げ推進を図る。 期の総合戦略は4つの基本目標を 及び総合戦略の課題を踏まえ第2 1期のアクションプラン 企画部長 1点目は、「稼 市民の声や第

> 就職の支援、農業の生産力・販売 ぐ地域をつくるとともに、 施策・事業の推進をする。 力向上と新規就農者の支援などの 東部地区開発促進、起業・創業・ て働けるようにする」を目標とし、 安心し

設等を活用した交流人口・関係人 による移住・定住の促進、 をつくる」を目標とし、新婚家庭 を築き、本市への新しい人の流れ 家賃助成、 2点目は、「本市とのつながり 住宅取得等助成事業等 観光施

をする

]減少が進む中でのまちづくりは

本年度、 出産に伴う経済的支援、安心して を目標とし、結婚推進事業、妊娠 出産・子育ての希望をかなえる。 ている。 施策・事業の推進を図ることとし 子育てできる環境づくりに関する ており、結婚推進事業については、 3点目は、「若い世代の結婚 オンライン婚活を実施し

口の拡大を図る施策・事業の推進

心して暮らすことができる魅力的

魅力的で安心して暮らせる、持続 的な取り組みで、誰もが活躍でき 少対策への推進計画として、全庁 略を本市における少子化・人口減 2期アクションプラン及び総合戦 策・事業を推進することとし、第 犯・交通対策、東部地区開発など 可能なまちづくりを進めていく。 による買い物環境の充実を図る施 な地域をつくる」を目標とし、 防

4点目では、「ひとが集う、 安

原発事故の安全な避難は不可能

補聴器購入のための補助制度を

宇野

問2

隆子

問1

議員

実効性のある計画とは言えない。 病人など要支援者への対応、感染 等の複合災害時の対応や介護者、 症対策など問題が山積しており 問1 難計画」は、地震、水害 本市で策定した「広域避

訓練は不可能で、実効性を確保す 射能漏れを起こさせた事故の避難 保するとしているが、原発事故は ることにはつながらない。再稼働 般の事故とは異質で、実際に放 市は避難訓練などで実効性を確

る安全性の問題点を受けとめ、 ルに左右されないこと、福島原発 の可否の判断は原電のスケジュー を求めたい。 稼働は認めない、 事故の教訓や東海第二原発が抱え 反対されること

総合的に判断していく。原電側の 意見を聞くことなどに取り組み、 確保をはじめ、市議会及び市民の 市長 は広域避難計画の実効性の 再稼働の可否の判断

スケジュールありきで判断しない。

の補助制度の創設を求めること、 にしている。国・県に補聴器購入 聴器の購入をためらったり、困難 要因にもなると指摘されている。 ために全額自費となり、 補聴器の購入は保険適用ではない 会活動の減少やコミュニケーショ ンを困難にし、うつ病や認知症の 不便にするだけでなく、社 加齢性難聴は、日常生活を 高額な補

> 創設することについて伺いたい 市独自に補聴器購入の補助制度を

収集して研究していく。 等の動向や他市町村の状況を情報 や国の動向を注視して対応した 他市町村の施策などの実態の把握 い。市独自の補助制度は国の施策 者」の状況を把握するとともに、 ついては当市の「加齢による難聴 補助制度を求めることに 保健福祉部長 玉 ・県に

- 質問事項】 【宇野 隆子 議員 ●国民健康保険税について 東海第二原発問題について
- 新型コロナウイルス感染症対策について ●国民の権利である生活 保護について ●加齢性難聴者への補聴器購入の補助制度について

【菊池 伸也 議員 質問事項】

- 新たなまちづくりと地域コミュ
- 道路整備と観光振興について

常陸太田市議会では、地方分権の時代にふさわ しい市議会の在り方について調査研究を行い、不 断の議会改革を進めるため9人の委員で構成する 「議会改革推進会議」を設置し、議会改革を推進 しています。

3月26日には、議会の情報通信技術化(IC T化)の推進等、昨年より3グループに分かれ調 査及び検討してきた項目について、各グループか ら報告が行われ、委員会メンバー全員で改革に向 けた意識の共有が図られました。



茅根

菊池

深谷

菊池

猛

渉

常陸太田市選挙管理委員

及び補充員の選挙結果

伸也

勝美

副委員長

員

委

定しました。

いて選挙が行われ、 なることに伴い、

次のとおり当選人が決

令和3年3月31日をもって任期が満了と

本会議(3月19日)

にお

議会改革推進会議

成井小太郎 委員長 員 髙木 将

- 益子 慎哉 諏訪 一則
- 信隆
- 小室

我妻

佐川憲一 白石

郎

氏

氏

地内において、 建設部長 久慈川左岸の堅磐町 河道掘削は、 堤防整備箇所

による備えの対応の変化について がその事業の進捗状況と方針転換 の転換」という方針を打ち出した 国交省が昨年7月「流域治水へ のが、流域全体のあらゆる関係者 理者主体のハード対策であったも する。また、流域治水への転換は、 等が終了し次第、順次工事に着手 及び用地調査を進めている。調査 されており、それぞれ測量・設計、 岸の那珂市額田地内において計画 とに、河川や下水道、砂防等の管 従来の河川治水対策が役割分担ご 協働による治水対策と変わる。

> また、 対策を実施していたものが、河川 の流出抑制などの対策を実施する 上流の集水域を含めた流域全体で ことに変わる。

炎への対策が進められている。

ジェクトにより復旧と減

までの区間を、

霞堤は、久慈川右

の堅磐町と上河合町から落合町

久慈川緊急治水対策プロ

深谷

議員

渉

問1

泂

川治水から流域治水への転換について

めていくための方策を伺いたい。 ら理解され信頼されるよう質を高 今年の4月から始動する。 市民か う子育て世代包括支援センターが る相談をワンストップで行 妊娠・出産・子育てに関す

河川区域や氾濫域において

は、 をいただき、 話せる環境に配慮していく。また、 アンケートの実施や専門家の意見 雰囲気づくりや利用者が安心して 幼児等に対して歓迎する和やかな めるためには、 ていくことが必要である。質を高 自己評価を行ってい 訪れる妊産婦、

子育て世代包括支援センターを信頼される場に

つなげていく支援を行うために る方の安心感や満足感に 保健福祉部長 利用 さ

人材と実施体制の充実を図っ 乳

市選挙管理委員 悦子 宏 氏 氏

豊田 川上 生天目 荻津 明文 洋子 成 操

●補充員

氏 氏氏氏

渉 議員 質問事項】

- ●水害の防災・減災について ●子育て支援について
- ●高齢者の見守りについて
- ●移住・定住相談について

総 務 委員 会

予算1件合計6件の審査を行い、 り原案可決すべきものと決定した。 付託された6議案を全会一致によ 正4件、工事請負契約1件、 総務委員会では、条例の一部改 補正

▼主な質疑応答

議案第16号 について 田市一般会計補正予算(第8号) 令和2年度常陸太

2億7050万9千円とするも 2万5千円を減額し、総額32 ら歳入歳出それぞれ4億131 (一般会計歳入歳出予算の総額か

進事業の実施状況と課題について伺 高齢者安全運転支援装置設置促

ていきたい も含め事業内容を検討しながら進め 行の75歳以上から65歳以上に拡大 3月時点で10件の申請に留まってい コロナ禍の影響等もあるためか 今後ニーズがあるかどうかなど 令和3年度は補助対象年齢を現

せ

があり、そのうち7件現地案内を

し1件の申し込みがあった。



実施していく。 コロナワクチン集団接種模擬訓練を を進めており、3月25日には、新型 おいて集団接種を実施に向けて準備 協力を頂ける体制をとり、各地区に 在、市内すべての医療機関において 体制の実施計画を整備している。現 市民の方に接種を受けていただける 7割と想定しているが、より多くの 種の現時点での検討状況とコールセ ンターの状況について伺いたい。 国は新型コロナワクチン接種を 新型コロナウイルスワクチン接



新型コロナワクチン 集団接種模擬訓練

ては、令和2年度は9件の問い合わ いて現在の状況を伺いたい。 白幡台団地の現在の状況につい 白幡台団地転入促進助成費につ

【委員会構成】

副委員長 深谷 員 長 菊池 員 後藤 伸也 守 渉 委 1 員 平山 茅根 晶邦 勝幸 猛

文教民生委員会

部改正5件、 のと決定した。 賛成多数により原案可決すべきも 可決すべきものと決定、1議案を い、7議案を全会一致により原案 正予算2件、合計8件の審査を行 文教民生委員会では、条例の 条例の廃止1件、 補

▼主な質疑応答

等の事業の人員、設置及び運営 議案第6号 指定居宅サービス 整理について る省令の施行に伴う関係条例の に関する基準等の一部を改正す

円とするもの

額し、総額52億9989万6千

例の整理を行うもの 施行されることに伴い、 の一部が令和3年4月1日から 和3年1月25日に公布され、 準等の一部を改正する省令が令 人員、設備及び運営に関する基 (指定居宅サービス等の事業の 関係条

のようなものなのか伺いたい。 るとしているが、この理由とは、 むを得ない理由がある場合、介護支 任介護支援専門員としていたが、や 援専門員を管理者とすることができ 問 これまで事業所の管理者は、 "لح ¥

> 場合に主任以外の介護支援専門員を る 管理者とすることを可能としてい 管理者の長期療養や急な退職の

田市国民健康保険特別会計補正 ぞれ1億8517万4千円を減 出予算の総額から歳入歳出それ 予算(第5号)について 議案第17号 令和2年度常陸太 (国民健康保険特別会計歳入歳

ついて伺いたい。 間 令和2年度の特定健診受診率に

5%に対して42%の達成率である。 点で21・9%であり、当初目標52 受診率については、 2月末日時



【委員会構成】

委員長髙木

委

員 宇野

隆子

//

小室

副委員長 諏訪 一則 将 委 Ħ 川又

信隆 秀峰

産業建設委員会

件の審査を行い、付託された5議 部改正1件、条例の廃止1件、 案を全会一致により原案可決すべ 廃止1件、補正予算1件、合計5 定管理者の指定1件、市道路線の きものと決定した。 産業建設委員会では、条例の 指

▼主な質疑応答

公布され、令和3年4月1日か の一部を用途廃止したことに伴 ら施行されること及び市営住宅 する法律が令和2年6月12日に の設置及び管理に関する条例の 議案第7号 常陸太田市営住宅 い、条例の一部改正を行うもの) 、復興庁設置法等の一部を改正 部改正について

について伺いたい。 市営住宅の用途廃止に伴う基準

ることで進めている。 に借地に立地している住宅を廃止す き、老朽化及び入居者が少なく、主 公共施設等再配置計画に基づ 委 副委員長 菊池 委員長益子

員黒沢

義久

1

森山 藤田

— 政

慎 哉

委 員 成井小太郎

うもの) ることに伴い、条例の廃止を行 る条例の廃止について 議案第12号 常陸太田市梨木平 (梨木平山村広場を用途廃止す 村広場の設置及び管理に関す

て伺いたい。 広場の現状と今後の管理につい

ては、地元の意見などを踏まえ方針 理、警備費等で年間約100万円の を決定していく。 維持費がかかっており、今後におい 草刈りやトイレ浄化槽の維持管

道路線を廃止するもの) の廃止について 議案第15号 常陸太田市道路線 、現況市道の見直しに伴 市

は市で対応し、小規模なものは、資 対応していただきたいと考えている。 材の支給などにより関係者の方々に 町会長と連携を図り、大規模なもの 道路のぬかるみ等の解消については 除草作業などのご協力をいただき、 【委員会構成】 しての維持管理について伺いたい。 道路の利用者、隣接地主の方に 市道路線廃止後の法定外道路と

書式例

請願 陳情について

陳情があります。 市民の皆さんの要望・意見を市政に反映させる方法として、請願や

ことができます。 この制度を利用して、 市政に対する要望・意見を直接議会に伝える

提出方法の詳細については、議会事務局へお問い合わせください

[提出の仕方]

様式

請願書(陳情書)は、左記の様式を参考に作成してください。

2. 紹介議員(陳情の場合は必要ありません)

紹介議員の署名または記名押印を受けてください 請願には、必ず1名以上の市議会議員の紹介を必要としますので、

3. 提出先

会事務局)へ提出(一部)してください. 請願書は、請願者本人またはその内容に詳しい代理の方が市議会(議

(表紙)

○○○に関する請願

紹介議員 氏名 〇〇〇〇 (署名又は記名押印)

(内容)

○○○に関する請願

請願の趣旨 請願の理由 年 月 請願者(代表) 住所 印 (外〇〇名)

予算特別委員会を開催

一 令和3年度一般会計·特別会計3件·

企業会計4件を審査 -

予算に関する議案第20号から議案第27号までを審査するため、予算特別委員会が3月8日に設置されました。 議長を除く17名の議員が委員に選任され、3月15日と16日の2日間にわたり審査が行われ、一般会計の総額247億4,800万円、特別会計の総額122億2,050万4千円、公営企業会計の総額56億9,081万円、合計426億5,931万4千円について審査いたしました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、工業用水道事業会計については、賛成多数により原案可決すべきものと決定。その他3会計については全会一致により原案可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会 委員長 益子 慎哉 副委員長 菊池 勝美

ー 主な質疑内容 ー

- 委託料の内容は、子育て支援イベントとして保護者向けの映画の上映会と音楽で楽しめるオンラインアート遊びとホームページ上に公開している子育て世代向けのウェブマガジンサイト「papa mama じょうず」の作成委託料である。



「papa mama じょうず」サイト

- 問 新型コロナワクチンコールセンター委託料の積算根拠と委託期間について
- 李託内容は、相談業務、予約受付業務、集団接種会場での人員配置等で、積算根拠としては人件費相当分及びパソコン等機器費用である。また、履行期間は2月22日から9月30日までである。



- 青書鳥獣捕獲隊編成の考え方等の取り組みについて
 - 現在、市捕獲隊は総勢 65 名で平均年齢 67.8 歳である。人材の確保が難しい面もあるが、経済的支援として、わな猟免許の取得補助やハンター保険料の補助等により、人材の確保に努めていきたい。
 - 人員確保が難しく、喫緊の課題だと認識されていると思うが、特に猟銃所持者がいないと最終的な捕獲はできないので、猟銃所持者を増やさなければならない。 猟友会と協議して、猟銃所持者が増えるような方策をとってもらいたい。
- ICT 教育環境整備事業の中学生を対象としたオンライン英語学習の事業内容等について
- 4月から5月末にかけて中学校に1人1台のタブレット端末を配備し、英語 学習のEdTech (エドテック) 教材としてAI を活用した教材であるEnglish 4 skills (イングリッシュ フォー スキルズ)を使用し英語力の向上を図っていく。 また、環境が整い持ち運びが可能となれば家庭でも使用することができる。



政務活動費Q&A

政務活動費について、議員活動に必要な調査研究その他の活動に資するため必要な経費として、「常陸太田市議会政務活動費の交付に関する条例」等に基づき、会派に交付されるものです。 当議会の政務活動費についてお答えします。

- Q1. 政務活動費というのは何ですか?
 - 答 議員が行うさまざまな調査研究活動に必要な経費を支給するものです。
- Q2. 政務活動費の金額はいくらですか?
 - 答 議員1人につき月額15,000円(年額180,000円)です。 ※残額はすべて返金しています。
- Q3. 政務活動費はどのような経費に使えるの?
 - 答 「市政務活動費使途基準の運用方針」により詳細に決められています。 (項目:調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、 会議費、資料作成費、資料購入費、人件費、事務所費)



※政務活動費の収支報告書及び領収書は、市議会事務局での閲覧や市議会ホームページで公開中

議会運営委員会

1/21、2/19、3/2 · 16

第1回定例会の会期・日程等について

1月21日、第1回定例会の会期について審議し、「ひたちおおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。2月19日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限並びに議案質疑の方法、予算特別委員会の設置について。3月2日には一般質問通告者について。16日には、追加議案、最終日の日程、人事案件について協議を行った。



議会運営委員会

委員長 深谷 涉 **委** 員 髙木 将

副委員長 深谷 秀峰 委 員 後藤 守 ッ 菊池 伸也

" 益子 慎哉

議会日誌

1月14日	広報委員会
21日	議会運営委員会・全員協議会・広報委員会
2月10日	議会改革推進会議
19日	議会運営委員会·令和3年度予算内示 説明会·全員協議会·議員研修
3月2日	本会議(開会・議案説明)・議会運営委員会
3月4日	本会議 (一般質問)
3月5日	本会議 (一般質問)
3月8日	本会議 (議案質疑)·総務委員会協議 会·文教民生委員会協議会·産業建設員会協 議会
3月9日	総務委員会·総務委員会協議会
3月10日	文教民生委員会・文教民生委員会協議会
3月11日	産業建設委員会・文教民生委員会協議会
3月15日	予算特別委員会
3月16日	予算特別委員会‧議会運営委員会‧ 全員協議会
3月19日	本会議 (採決・閉会)

164

9

令和3年度

議会報告 意見交換会を開催します

今年度は「空き家の利活用」について意見交換会を行います。



地区	会場	開	催日時
常陸太田地区	生涯学習センターふれあいホール	7月6日(火)	
里 美 地 区	里美文化センター大集会室	7月7日(水)	 午後 6 時 30 分から
水府地区	水府総合センター多目的ホール	7月8日(木)	一大後の時30万万万
金砂郷地区	交流センターふじホール	7月9日(金)	

- ○内容は、議会の活動報告、質疑応答、意見交換です。
- ○日時、場所等はご都合のよい会場へお越しください。
- ○申し込みは不要です。どうぞ、お誘いあわせのうえご参加ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止や開催方法の変更などを判断することもありますのでご了承ください。

編集後記

議会だより第164号では第1回定例会の主な 内容を掲載いたしました。

5月に入り本市におきましても、新型コロナウイルスワクチン接種が高齢者の皆様を皮切りに開始されました。多くの市民の皆様に接種いただく

ことで収束に向かっていくことを切に望んでいます。

今後も、市民の皆様に分かりやすく、読みやすい、親しまれる広報紙づくりに向け取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



広報委員会

委員長藤田謙二委員高木 将″ 益子慎哉″ 小室信隆

副委員長深谷渉委員菊池伸也n菊池勝美

6月定例会開催のお知らせ

◇場所 市役所 4 階議場

◇時間 午前 10 時~

◇日程 (都合により変更になる場合があります)

項
説明
`
員会
員会
決·閉会